

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 674 号  
2017年 8月 1日  
発行  
アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

## 2016年度 アルミ缶リサイクル率 92.4%

アルミ缶リサイクル協会（理事長・富永泰夫氏 ユニバーサル製缶株式会社取締役相談役）は、このほど2016年度のアルミニウム缶のリサイクル率を発表した。これによれば、

### ・アルミニウム缶再生利用量

国内循環量 259,559トン（169.8億缶）  
輸 出 量 55,406トン（36.2億缶）  
合 計 314,965トン（206.0億缶）

### ・アルミニウム缶消費量

341,015トン（223.8億缶）

### ・アルミニウム缶リサイクル率

A. 総合リサイクル率（国内+輸出）  
$$\frac{\text{再生利用量 (314,965トン)}}{\text{消費重量 (341,015トン)}} = 92.4\%$$

B. 国内リサイクル率  
$$\frac{\text{国内再利用率 (259,559トン)}}{\text{消費重量 (341,051トン)}} = 76.1\%$$

### ・CAN TO CAN率

$$\frac{\text{缶材向け重量 (162,924トン)}}{\text{再生利用重量 (259,559トン)}} = 62.8\%$$

CAN TO CAN率は、回収された缶のうち缶材として利用された割合で、缶材以外に鋳物用、ダイカスト用、製鋼脱酸用として利用される。

前年度と比較すると、

アルミニウム缶国内循環量 -0.5%  
アルミニウム缶輸出货量 +25.7%  
アルミニウム缶消費量 +0.8%  
リサイクル率 +2.3%  
CAN TO CAN率 -11.9%

2016年度のリサイクル率92.4%は、2012年度のリサイクル率94.7%に続き高い水準をマークした。

韓国向けを中心とするUBC輸出の激増が注目されている。

### アルミ缶リサイクル率の推移 （最近10年間）



### 夏季休日 のご案内

まことに勝手ながら下記のように連休とさせていただきますのでご案内を申し上げます。

8月13日(日)より  
8月20日(日)まで

## 関西高機能金属展

9月20～22日 大阪で開催

金属材料に特化した見本市「高機能金属展」(メタル・ジャパン)は、2014年第1回を東京で開催以来、毎年東京と大阪で開催を続けてきた。

本年は、「第4回関西高機能金属展」として9月20日(水曜日)から22日(金曜日)まで、大阪市住之江区のインテックス大阪でリード・エグジビション・ジャパン株式会社の主催で開催される。

併催される高機能フィルム展、高機能プラスチック展、高機能セラミックス展、接着・接合EXPO、など全体で810社が出展の予定と発表されている。

併催されるセミナーは、一般社団法人日本アルミニウム協会の主催で、次のように予定されており、受講は無料である。

①9月20日(水) 10:30～11:15

『熱交換器用アルミニウム材料の技術動向』

三菱アルミニウム㈱ 研究開発部

熱交開発室室長 江戸正和氏

②9月20日(水) 15:45～16:30

『輸送機材用アルミニウム材料の

開発経緯と最新動向』

㈱UACJ技術開発研究所 第一研究部

首席主幹 戸次洋一郎氏

③9月22日(金) 13:15～14:00

『アルミニウムによる自動車軽量化と将来展望』

㈱神戸製鋼所 アルミ・銅事業部門 技術部

技術企画室室長 櫻井健夫氏

と発表されており、主催者は来場者は55,000名を超すと期待しており前回を上回ると予想されている。なお、次回2018年は5月に大阪、12月に東京の開催が予定されている。

アスカ・セミナーご出講14回

## 柳田清実氏 逝去



柳田清実氏は住友化学工業株式会社名古屋製造所応用研究課長ご在勤中の昭和40年、第2回アスカ・セミナーの講師をお引き受けいただいて以来、日産産業株式会社代表取締役専務ご在任中の昭和63年第25回アスカ・セミナーにご出講いただくまで、実に14回ご出講いただいた。

特に、第11回～第14回セミナー時代は、名古屋製造所副所長のご要職ご在勤中で、ご出講は特別なご配慮を賜った。広い学識と温厚なお人柄は、セミナー受講者から絶大の信望が寄せられた。

このほど、奥様から5月4日95才でご永眠、故人のご遺志により近親者のみでご葬儀のお知らせをいただき、セミナー受講者一同は「品質改善が必要拡大」の柳田イズムを再認識し、柳田清実氏の輝かしいアルミニウムの一生に大きな敬意と謝意と弔意を捧げる次第である。

写真・第24回セミナー(昭和62年)の柳田清実氏(当時日本圧延株式会社顧問)

## 工場見学会

### 大府市環境課から第2グループ

愛知県大府市環境課では、市民の環境意識の向上を目的に自治区別にリーダーの教育プログラムを実施、第1グループが6月1日アスカ工業株式会社見学会を実施して好評を得たことから、7月5日第2グループとして石ヶ瀬自治区のリーダーの皆さん28名が工場

見学会を実施した。

最初に工場内を見学し、会議室でアルミニウム・リサイクルのビデオを学習、天野卓社長から解説、岡田正直取締役と熱心に質疑応答が交わされ、有意義な見学会となった。

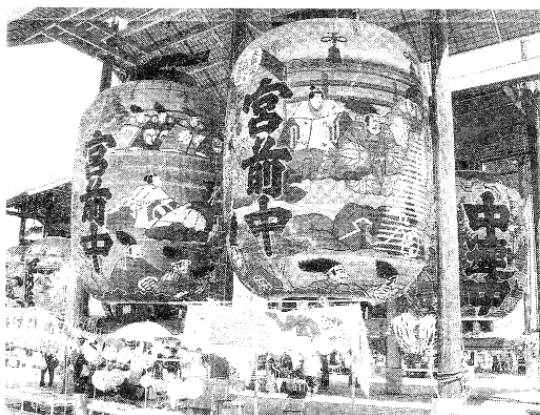


大府市環境課研修会

## 大提灯まつり

西尾市一色町の諏訪（すわ）神社で、8月26日、27日天下の奇祭「大提灯まつり」が行われる。

その昔、この辺りの海岸に出没した海魔の退散を祈願した大かがり火が起源と伝えられ、12張りの大提灯に大ローソクで点火する時が最高潮。(写真)



## 吉良ワイキキビーチ へどうぞ

西尾市吉良ワイキキビーチは、7月1日の海開き以来多くの行事で人気が高い。

圧巻は8月21日から26日まで繰り広げられるハワイアンフェスティバルで、例年本場ハワイからフラダンサーが来演、国内のプロアマ数百名のフラダンサーと競演する。



## 社内情報

- ◎夏季休日を1頁ご案内のように行いますので、ご協力をよろしく願ひ上げます。
- ◎ダイカスト業界、砂型鋳物業界ともに高稼働が続き、ご同慶にたえません。
- ◎大府市環境課の工場見学は第2グループを迎えましたが、好評のためさらに追加グループ派遣の相談が寄せられています。

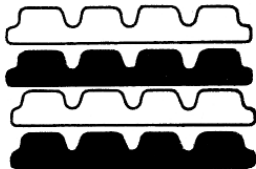
## 編集後記

- ☐暑中お見舞いを申し上げます。
- ☐連日局地的な大雨と猛暑が報道されています。是非ともご健康で猛暑をお乗り切りいただきますよう。
- ☐回収されたアルミニウム缶のうち、毎月5,500トン程度が輸出され(本年1~4月の実績)、本年度の輸出は昨年度比20%増の傾向を示し、アルミ缶リサイクル協会は推移を注目しています。

## アルミ缶リサイクルリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500 代  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>